平成23年度第12回看護学部教授会議事録				
開催場所	3 O 2 講義室 開催日時 平成24年2月29日 (水) 16:00~18:15			
出席者	(教 授)安齋由貴子,伊藤ひろ子,遠藤芳子,小野幸子,苅部明彦,桑名佳代子,佐々木久美子,塩野悦子,関戸好子,高橋カマ子,高橋みや子,武田淳子,徳永惠子,長澤治夫,中塚晴夫,原玲子,原田光子,MargaretChang,真覚健,峯岸直子,山田嘉明,弓谷行宏(准教授)桂晶子,河原畑尚美,北岡晃子,佐藤ゆか,鹿野裕美,菅原よしえ,高橋和子,竹本由香里,只浦寛子,山岸利次(講 師)阿部幹佳(助 教)阿部智美,井口巴,岩岡美樹,大池真樹,大沼珠美,佐藤大介,澤口利絵,霜山真,菅原亜希,鈴木敦子,相馬衣都,田中美江,長岡芳久,名古屋紘子,西村亜希子,橋本翼,平尾由美子,山田志枝,渡邊志乃(55名中出席者52名)			
	事務部学務課 小山課長,佐々木GL,大津主幹,吉川主査,若居主事			
欠席者	吉田俊子, 萩原潤, 小松幸恵 (職位別50音順, 敬称略)			
署名人	塩野悦子,山岸利次			
	議事内容			
	1 開会 開会にあたり、吉田俊子学部長が不在のため、塩野悦子副学部長が議長となることの周知がなされた。 2 議事 (1) 第11回教授会議事録の確認及び第12回教授会議事録異なるの特名について			

(1) 第11回教授会議事録の確認及び第12回教授会議事録署名人の指名について

第11回教授会議事録について諮られ承認された。続いて第12回教授会議事録署名人として山 岸利次准教授が指名された。

(2) 審議事項

①後期成績判定(4年生)及び卒業判定について

看護学部4年生の後期成績判定が諮られ、原案のとおり承認された。続いて卒業判定について諮 られ、原案どおり承認された。

<判定結果> 4年生97名中,卒業可96名,卒業不可1名

②学部各委員会提出事項

[学生委員会]

○学生の身分について

佐々木学生委員長から次のとおり学生の休学及び復学について提案がなされ, 審議の結果原案

なお, 3月21日の後期成績・進級発表以後において申請があった場合は, 学生委員会に審査 を一任し、4月の教授会において報告することとされた。

<休学>

2年生	〈学籍番号〉	0000	進路再考		
3年生	〈学籍番号〉	0000	一身上の都合		
3年生	〈学籍番号〉	0000	履修科目なし		
3年生	〈学籍番号〉	0000	履修科目なし		
3年生	〈学籍番号〉	0000	履修科目なし		
3年生	〈学籍番号〉	0000	進路再考・履修科目なし		
4年生	〈学籍番号〉	0000	進路再考・履修科目なし		
<復学>					
2年生	〈学籍番号〉	0000			
2年生	〈学籍番号〉	0000			
3年生	〈学籍番号〉	0000			
[教務委員会]					
○専門科目外の新規科目担当教員について					

[教務

最初に議長の塩野副学部長から、○○○○が3月末をもって退職されることの報告 がなされた。続いて、原教務委員長から、○○○○が担当予定であった「代替療法」につ いて、菅原よしえ准教授を科目担当とすることの提案があり、審議の結果原案どおり承認さ れた。

○平成24年度総合実習の体制について

原教務委員長から、領域ごとの学生・グループ数、助教の担当等、平成24年度総合実習の 体制について提案があり、審議の結果原案どおり承認された。

また、総合実習シラバスについて、一部文言を修正したことの報告がなされた。

③その他

吉田学部長からの提案として、塩野副学部長から平成24年度客員教授として次の3名を看護学部として推薦すること、及び特に異論がなければ3名に依頼し内諾を得た上で次回教授会において改めて提案することが説明された。

その上で、出席者に対し意見が求められたが、異論がないことから提案のとおりとすることで 承認された。

- •0000氏
- · 0000E
- •0000氏

(3)報告事項

①人事について

塩野副学部長から次のとおり報告がなされた。

- ・○○○○が3月末で退職されること。
- ・2月22日の理事会で広域看護学分野地域看護学領域助教の人事計画書が承認され、公募が開始されたこと。
- ・再任審査については、現在審査中で、最終的には3月の理事会において決定されること。

②教育研究審議会報告

看護学研究科長である小野教授から2月15日に開催された第10回教育研究審議会の概要が報告された。

なお、同審議会において看護学部臨床教授等の称号付与規程が承認されたことに関連し、推薦対象者を吉田学部長まで報告するよう周知された。

③学部長·研究科長会議報告

小野教授から2月22日に開催された第10回学部長・研究科長会議の概要が報告された。 このうち、学長から2月16日付けで平成24年度新学部長・研究科長の指名の通知があり、看 護学研究科長を兼務する看護学部長として吉田俊子教授が指名されたことの報告がなされた。

また,就業規則の改正案の報告に対し、特に「労働時間」に関する質問及び改正内容の説明会開催の要望意見があり、次回教授会において事務部から説明するよう調整することとされた。

④全学委員会等報告

[研究委員会]

長澤教授から、2月22日に開催された研究委員会報告として、次のことについて報告がなされた。

- ・平成23年度国際学会等派遣旅費の審査結果と執行状況。
- ・大学院生がファーストで発表する場合に同行する教員の旅費について、国際学会等派遣旅費 の審査対象となったこと。
- 震災復興特別研究費24年度の内示状況について。

[入学試験実施本部会議]

真覚教授から、2月22日に開催された入学試験実施本部会議の報告として、今年度及び過去5年間の志願者数の状況について説明がなされ、全学・全教員による受験生確保に向けた取り組みについての協力が呼びかけられた。

⑤学部各委員会報告

[学生委員会]

佐々木学生委員長から次のことについて説明がなされた。

- ・平成23年度卒業証書・学位記授与式の実施内容について。
- ・平成22年度卒業証書・学位記授与式(1年遅れの卒業式)の実施内容について。
- ・平成24年度入学式の実施内容について。

[教務委員会]

原教務委員長から次のことについて報告がなされた。

- ・カリキュラム変更に伴う教職課程認定変更届を文部科学省に提出すること。
- ・平成24年度基礎ゼミの校正及びシラバス並びに3学部共通レクチャー(防災災害とボランティア)における看護学部担当教員として原教授と山岸准教授が担当すること。

[キャリア開発委員会]

竹本キャリア開発委員長から次のことについて報告がなされた。

- ・平成23年度卒業予定者の進路状況
- ·第3回看護師国家試験模擬試験結果概要
- · 第3回保健師国家試験模擬試験結果概要

[入学試験委員会]

真覚入学試験試委員長から、前期日程試験合否判定結果等について報告がなされた。

[予算・財政委員会]

遠藤予算・財政委員長から、平成24年度当初予算について要求どおりの内示であったことの報告がなされた。

[広報委員会]

高橋和子広報委員長から,次のことについて説明等がなされた。

・平成24年度オープンキャンパスについて、23年度からの変更点、実施に向けたスケジュール案、模擬講義担当分野ローテーション等についての説明がなされ、模擬講義と施設開放を担当する領域・分野については、担当教員・タイトル等を3月16日までに報告するよう周知がなされた。

なお、今年度の模擬講義担当分野については、5月開催時が教職と成人看護学領域、7月開催時が基礎看護学領域と専門基礎(医系)分野であること及び施設開放については、ナーシング・ラボ $1\sim4$ の管理領域の中で5月と7月それぞれの担当を決めるよう説明がなされた。

・公開講座・シンポジウムについて、担当分野ローテーション上、平成24年度は3領域が割り当てられているが、新たに開催されるアカデミック・インターンシップでも1回の公開講座を開催することとなるため、平成23年度に未実施であった共通教育分野も含めた割当としたいこと及び次年度以降は今後改めて調整することの説明がなされた。

なお、この件に関して、「共通教育分野」の弓谷教授から、平成23年度中に地域連携センターの取りまとめとして語学部会が公開講座を行うこととなっており、また24年度も同様の予定であることから、看護学部内のローテーションを作成する上で「共通教育分野」の位置づけを検討して欲しい旨の意見が述べられ、広報委員会で検討することとされた。

・大学案内を作成中であること及びこれに掲載する実習等の写真提供及び出前授業への協力が 呼び掛けられた。

「実習委員会]

高橋方子実習委員長から、3月13日実施予定の看護実習指導者研修会の内容について説明がなされた。

⑥その他

○石巻市におけるボランティア活動について

安齋教授から、石巻市におけるボランティア活動の内容及び説明会開催について説明がなされ、参加が呼びかけられた。

○コンピュータ・ラボの使用について

中塚教授から、総合情報センターにおいて新情報システムを検討している中で、コンピュータ・ラボ1と2における事業構想学部との使用区分を撤廃する意見のあることが報告された。その上で、両学部で使用するソフトウェアが異なること、事業構想学部と異なり看護学部生にパソコンの購入を義務付けていないこと等から、従前どおりに使用することを看護学部の意見としてよろしいかといった提案がなされ、意見を求めたところ、区分を撤去することには反対とする意見で一致したことから、看護学部の総意として提案どおりとすることとされた。

○ナーシング・ラボの使用について

ナーシング・ラボ (NL), メディカル・ラボ使用に関する学部内ワーキンググループ代表である桑名教授から, 次のとおり報告がなされた。

- ・精神看護学領域のラボはNL4とし、既に物品の移動が完了したこと。
- ・在宅看護学領域のラボについては、事務部との調整によりNL3の一部として位置づけられた 現321演習室とすることに決定したこと。
- ・精神看護学領域、在宅看護学領域とも使用する倉庫内の定位置も確保したこと。
- ・ラボ・演習室の使用は、どの領域、どのラボ・演習室においてもシステム予約を原則とするが前期・後期の授業開始前に一旦調整が必要であるという考え方から、教務委員会が調整の役割を担うことに決定したこと。

なお、「ラボ管理責任者」、「ラボ火元責任者」については事務部に確認中であること。

・各ラボの物品管理(インベントリー・貸出ルール)については、教務委員会にインベントリー 係があり、Web上で管理するとしたこと。

また、学内での貸出については、従前の方法(受付に置いたノートへの記載)はやめ、持ち出す者がラボ管理領域に申し出て、責任をもって返却することとしたこと。

なお、学外への貸し出しについては事務部に確認中であること。

・教材倉庫の整理が終了したこと。

○平成24年度体制について

塩野副学部長から、平成24年度の学部の体制については、3月13日の学部教授会において、 吉田学部長から提案される予定であることの報告がなされた。

(4) その他

・伊藤ひろ子教授から、平成24年度前期の担当授業「精神看護援助論Ⅱ」の学外演習を所定の時間

割以外の日時に行うことに伴う授業重複回避への協力依頼が呼び掛けられた。

対象学年:3年生

程:学外演習 6月27日(水)午後及び7月4日(水)午後

グループワーク 7月4日(水)午前及び7月11日(水)午前

なお、このうち6月27日については、看護学実習全体協議会の開催が予定されていることが確認され、学外演習実施にあたっては同協議会への出席についても配慮することとされた。

- ・小野教授から、地域連携センター事業の「南三陸町コミュニティ復興プロジェクト」への取り組み 方法として、看護学部から6件の事業が該当していることから、南三陸町との調整役を決め、同町 への学部窓口を統一すること及び毎月の教授会において進捗状況を報告することの提案がなされ、 出席者に意見が求められたが、特に異論はなく提案どおり承認された。
- ・塩野副看護学部長から資料により、「みちのく未来基金」及び「鎮魂と復興のコンサート」の2件 について紹介がなされた。
- ・事務部から、3月9日に開催が予定されている「宮城大学東日本大震災一周年追悼式」への参加について周知がなされた。

議事録署名人

氏名 塩 野 悦 子 印

氏名 山岸利次 印